

1. 編集委員会：投稿に関するすべての連絡先は下記にする。
〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4 広島大学大学院生物圏科学研究科
タクサ編集委員会 若林香織
TEL 082-424-7990 E-mail: kaoriw@hiroshima-u.ac.jp
2. 原稿の種類：分類学をはじめとする広く自然史科学関係の原著論文、総説、短報、評論、討論、随筆（研究上のアイデア、自然に関する読み物など）、学会参加記事、書評、新刊紹介、ニュース、その他。原稿の内容はほかの刊行物に発表されていないものに限る。原著論文、総説、短報においては複数名の審査員による査読を受ける。但し編集委員会が依頼した場合はその限りではない。すべての原稿において編集委員会が原稿を修正することがある。
3. 投稿者：日本動物分類学会会員に限るが、共著者として会員外の著者を含めてもよい。なお編集委員会が依頼した場合には、その限りではない。
4. 原稿の分量：刷り上がり10ページまでとし、これを超える場合には、超過したページについて1ページあたり6,000円を著者が負担する。1ページは最大で1,932文字入る。
5. 投稿：電子投稿が最も望ましい。本文、表および図は1つの電子ファイル（ワードまたはそれと互換性のあるアプリケーション）にまとめ、e-mailの添付ファイルで上記アドレスに送信する。送付するファイルは全部で5 MB以下になるように圧縮する。なお、図については、審査に当たって十分な解像度があれば良しとし、高い解像度のオリジナルファイルは受理後に入稿する。電子投稿の場合、紙による投稿は不要である。ただし受理された原稿において、プリントアウトの提出を求めることがある。
e-mailが使えない場合は、通常の紙による投稿とし、図表を含む原稿のコピー2部（A4サイズ）を編集委員会に郵送する。紙による投稿の場合でも、受理原稿は、編集委員会の指示に従ってこれらのファイルを電子媒体（CD-Rなど）に保存して、編集委員会に郵送する。なお、ファイル化できない原図等については、そのまま郵送する。
6. 校正：初校に対する校正は、著者の責任において行う。
7. 別刷：別刷は50部単位で希望部数を作製するが、その実費はすべて著者の負担とし、初校の校正時に希望部数を編集委員会に通知する。
8. 著作権：出版された記事、図、表、写真などの著作権は日本動物分類学会が所有する。

著者への指針

1. 原稿

- 1) 原稿は和文とし、マイクロソフト社の「ワード」、もしくはそれと互換性のあるアプリケーションで作成する。ページサイズはA4とし、上下左右とも2 cmの余白をとる。ページ番号をフッターの中央に、行番号を左マージンに表示する。
- 2) 文章は「である体」とし、現代仮名づかい、常用漢字を用いる。ただし固有名詞や学会での慣用の術語についてはこの限りではない。
- 3) 句読点は、と . を用いる。本文中の括弧は全角の括弧を用いる。但し、学名の命名者につける括弧と、欧文文献の年につける括弧は半角括弧とする。
- 4) 原著論文、総説、短報においては、原稿の1ページ目に、日本語タイトル、英語タイトル、著者氏名（日本語）、著者氏名（英語）、所属と住所（e-mailがあれば含む）（日本語）、所属と住所（英語）、ランニングタイトル（日本語）、原稿の種類を明記し、2ページ目にABSTRACT（100-200語程度）、Key Words（10語以下）とする。本文は3ページ目から始め、最後に図の説明を入れる。
- 5) 評論、討論、随筆、学会参加記事等においては、原稿の1ページ目に原稿の種類と日本語タイトルを明記し、すぐに本文を続ける。最後に著者氏名と所属を入れる。英語タイトルおよびABSTRACTは

付けない。

- 6) 英語部分は投稿前に著者の責任において、必ず英文校閲を受けておくこと。
- 7) 引用文献は著者名のアルファベット順に、また同一著者は公表年順に並べ、「文献」の見出しで本文末尾に一括する。体裁は以下の例に従い、雑誌名は省略せずにイタリック（あるいはアンダーラインを付けて）表記し、巻（必要な場合は号も）、ページを明記する。ただし、特に必要のない限り図・表の数は省略する。なお、ロシア語、中国語等印刷上困難な外国語で記された文献に関しては、英語訳かローマ字表記したものを採用されたい。

《例》

Ax, P. 1952a. Turbellarien der Gattung *Promesostoma* von den deutschen Küsten. *Kieler Meeresforschung*, 8: 218–226.

Ax, P. 1952b. Zur Kenntnis der Gnathorhynchidae (Turbellaria, Neorhabdocoela). *Zoologischer Anzeiger*, 148: 49–58.

Clark, R. B. 1964. *Dynamics in Metazoan Evolution*. x+313 pp. Clarendon Press, Oxford.

Ehlers, U. and Sopott-Ehlers, B. 1995. Plathelminthes or Platyhelminthes? *Hydrobiologia*, 305: 1–2.

伊藤立則 1985. 砂の隙間の生き物たち. 241 pp. 海鳴社, 東京.

Kimbel, W. H. and Martin, L. B. 1993. Species and speciation. In Kimbel, W. H. and Martin, L. B. (eds.), *Species, Species Concepts, and Primate Evolution*, pp. 539–553. Plenum Press, New York.

松本史郎・井上信夫・本間義治 1982. 新潟地方のウキゴリ I. 佐渡島における3型の分布. 動物分類学会誌, 22: 58–68.

日本分類学連合 2003. 第1回日本産生物種数調査: <http://ujssb.org/biospnum/search.php> (2018年1月29日閲覧)

上島 励 2000. 軟体動物門. 白山義久(編), 無脊椎動物の多様性と系統 (節足動物を除く), pp. 169–188, 裳華房, 東京.

Yamane, Sk., Gusenleitner, J. and Menke, A. S. 1996. *Pachodynerus nasidens* (Latreille) (Hymenoptera, Vespoidea), an adventive potter wasp new to Japan. *Species Diversity*, 1: 93–97.

山下欣二・林 健一 1984. 宮島近海産エビ類の幼生 III. ヤマトエビ. 動物分類学会誌, 28: 19–28.

- 8) 本文中での文献の引用は、Clark (1964), 松本ら (1982), または (Ax, 1952a, b; 山下・林, 1984; Kimbel and Martin, 1993; Ehlers and Sopott-Ehlers, 1995; Yamane *et al.*, 1996) のように記す。2論文以上併記する場合は公表年順とし、著者名が変わる場合は; で区切る。

2. 表

表の番号と説明は表の上に入れる。縦罫は使用しない。受理後に入稿するファイルはマイクロソフト社の「エクセル」もしくは「ワード」で作成したものとす。

3. 図

投稿時、審査にあたって十分な解像度であること。片段印刷用の図は幅68 mm、両段の場合は幅143 mmを目安とし、高さは203 mmを超えないこと。一つの図の中に複数の図を含む場合は、大文字のアルファベット (A, B, ……) で区別し、それぞれの説明はセミコロンで区切る。

受理後に入稿するファイルは、EPS形式が望ましいが、解像度の高いJPEG, TIFF, PDF形式でもよい。入稿ファイルの解像度は、線画1,200 dpi, 白黒写真266 dpi, カラー写真350 dpi, 線画と写真の組み合わせの場合は白黒で800 dpi, カラーで600 dpiを推奨する。

ファイルで送れない場合、原図をA4サイズ以下の大きさとして、上質紙またはトレーシングペーパーに耐水性の黒インクで明瞭に描く、プリンタにより印刷する、または、写真を貼るなどによって作製する。原図は受理後に提出するものとし、投稿時には、審査にあたって十分な質のコピー (A4サイズ) を郵送することとする。図のカラー印刷を希望する場合はその旨を明記し、印刷費用は1ページあたり5,000円を著者が負担する。

図・表の折り込みは受け付けない。

付記

「タクサ」誌を欧文で引用する際の誌名は、次のようにする。

Taxa, Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology

(2018年2月改訂)